

ドラえもん

ユーチュン・フォアン

子どもの時、「うわ、あんなドアがあったら、すごく便利だな〜」と、私はテレビでドラえもんを見ながらいつも思った。「あんなドアがあったら、学校がある日でも、もう早く起きなくても大丈夫だね！」

「ドラえもん」というのは、とても有名な子供のためのアニメだ。「のび太」という小学生の主人公は何をしてもできないし、よくいじめられるし、毎日大変だった。そんなある日、のび太の将来の孫に「ドラえもん」というネコロボットをもらった。ドラえもんは体がだるまのような形をしていて、目は大きくて、猫のような長いひげがあった。でも、ドラえもんは昔、耳をねずみにくわれたそうで、今は耳がなくて、ねずみを怖がっている。手は丸いから、じゃんけんの時にはグーしか出せない。

おなかの所にポケットが一つある。それは中にいろいろな道具が入っていて、不思議なポケットなんだ。その道具の中で一番有名なのは「タケコプター」だと思う。それを頭の上に置いたら、空が飛べるようになるんだ。そして、どこにでもつながる「どこでもドア」や人を小さくする「スモールライト」も持っている。ネットで調べたら、漫画とアニメに出てくる道具は二千個もあるらしい！

ドラえもんは子供の私に不思議な夢をたくさんくれた。今でも、テレビでドラえもんを見たら、私はきっとおもわず「とっても大好き、ドラえもん〜」と歌い始めるだろう。